

「宇宙の町」大樹町から～地域創生への取り組み～

私の住む大樹町は、北海道の南十勝に位置し、漁業・酪農・大きなチーズ工場・民間初の宇宙ロケットベンチャー企業の発射基地と JAXA の実験場があります。

私は老健施設「ケアステーションひかり」の職員で、併設された居宅介護支援事業所（南十勝居宅サービス事業所つばさ）に勤務しています。

当施設は、在宅強化型になり間もない施設です。その在宅復帰率を維持するためにも、地域に溶け込む必要があると思います、商工会青年部活動や、平成27年に大樹町と台湾高雄市（大樹区）が友好交流協定を締結した際の礎になった日台親善協会にも参加してきました。

さらに、平成28年12月から町内のショッピングセンターの一角で、福祉・介護総合相談窓口～か



ケアステーションひかり（北海道）

介護支援専門員 かきもとさとし 柿本聡史

がやき～を月2回開催しています。地域住民が介護や支援について気軽に相談でき、憩いの場となるよう、職員協働で運営しています。

また当施設では、認知症予防に効果がある「学習療法」を取り入れるとともに、地域の方々に向けて「脳の健康教室」を開催し、9年目を迎えます。この教室では、学習療法の成果を単に施設内にとどめず、地域に普及し、地域住民が主体となる介護予防活動につなげていけるよう、今後も活動を継続して参ります。

当法人は「ひとりひとりに光を当てた介護の実践」を理念としています。介護支援専門員として、ご利用者ひとりひとりの人生・物語を紡ぎだし、最期までその人らしく暮らしていけるよう、今後も活動して参ります。

私の仕事

私の思い